

市長出張旅費問題について

終わったかに見えた市長の出張旅費問題。なんと12月1日に再度新聞紙上にて再燃! 情けなさを感じながらも、この問題については、やはり市長本人の認識・道義的責任を問わなければ質問。

答 収納する、選挙で選択され、給与もカットしている、市民の負託に応え、人口減対策を頑張る。

この件にかかる他の議員からの一般質問は全くなく、代わりに私の質問の仕方に「もっと鋭く」、「優しく」との指摘をいただきました。

そうですね。道義的責任についての追求はもうすべきだったと反省ですが、3回聞いて、3回とも市長からは同じ答えしか返つてこない!

道徳的な受け止めはない?
それとも答えられない?

知つとると得! 知らないと損! セルフメディケーション税制(医療費控除の特例) H29年1月1日からH33年12月31日まで!!

「セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)」は、きちんと健康診断などを受けている人が、特定成分を含む市販薬「OTC医薬品」を購入した際に所得控除を受けられるようにしたもの。

自発的に自らの健康維持と疾病予防に取り組む環境整備と軽度の症状は市販薬によって治療することで国民医療費の削減にもつながります。

セルフメディケーション(Self-Medication)とは、セルフ=「自分」で、メディケーション=「治すこと」を意味しています。
※WHO(世界保健機構)では「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当すること」と定義されています。



「OTC(オーティー・シー)」というのは、Over the Counter(オーバー・ザ・カウンター)の頭文字で、薬局などでカウンター越しに薬を買う方法をしています。
医師の処方せんがなくても買うことができる医薬品を「OTC医薬品」と呼んでいます。今回は、82成分を含む約1500品目が対象です。(平成28年8月現在)
具体的な名前としては、
・胃薬の「ガスター10」・鎮痛薬の「ロキソニンS」
・抗アレルギー薬の「アレグラFX」などなど

申告対象となる人は?

今回の税制の対象となる人は、以下の3つの事項の全てに該当する人です。

- ①所得税、住民税を納めている。
 - ②特定健康診査、予防接種、定期健康診査、健康診査、がん検診のいずれかを受けていること。
 - ③1年間(1~12月)で、対象となるOTC医薬品を12,000円を超えて購入している(扶養家族分合算)
- ※購入の際に受け取るレシートには、この制度の対象製品に★のような印と「セルフメディケーション税制対象」という印字が、手書きの注記がされるので、大切に保管して下さい。

対象となるOTC医薬品とは?

厚生労働省のWEBサイトに掲載されている医薬品が対象です。

厚生労働省セルフメディケーション税制対象医薬品品目一覧掲載

URL <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124853.html> - HID1

セルフメディケーション
税控除対象

どれだけお得?

扶養家族の分を含めた対象となるOTC医薬品の年間購入額が1万2,000円を超えた部分に申告者の税率を掛けた額が減税額となります。

(注意:上限8万8千円です。詳しくは、下記のホームページなどをご参照ください。)

日本一般用医薬品連合会 URL <http://www.jfsmi.jp/lp/tax/>

申告は?

これまで1年間(1月1日~12月31日)に自己負担した医療費の合計が10万円を超えるければ活用できなかった医療費控除ですが、この「セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)」の施行により、対象となる市販薬を年間1万2,000円を超えて購入した人は、確定申告することで所得控除が受けられる可能性があります。忘れずに申告しましょう!

この特例は、平成29年分の確定申告から適用です。

※従来の医療費控除制度との同時利用はできません。



きめ細かく積極的なフォロー(支援)で
人口減少に歯止めをかけ、住んで誇れる町に!

糖尿病性腎症重症化予防プロジェクトについて

企業留置に向けた フォロー(支援)について

農地法第3条と空き家の バンクから人口減対策 のフォローについて

平成25年度から開始している生活習慣病重症化予防事業の今後の取組の課題は、事業終了後の継続支援と事業不参加者への支援ができるないこと。せっかく研修を受けられた約200名の方々へのその後のフォローをどうするか? 全国では、新たなプロジェクトが動き出している。透析に進めば、患者本人の生活も制限され、医療費負担も増える。

全国的に広まりつつある薬局薬剤師が主治医連携のもとに、患者に対してコーチング技法を使った個別支援を行うプロジェクトの本市への導入については。

答 収納する、選挙で選択され、給与もカットしている、市民の負託に応え、人口減対策を頑張る。

この件にかかる他の議員からの一般質問は全くなく、代わりに私の質問の仕方に「もっと鋭く」、「優しく」との指摘をいただきました。

そうですね。道義的責任についての追求はもうすべきだったと反省ですが、3回聞いて、3回とも市長からは同じ答えしか返つてこない!

道徳的な受け止めはない?
それとも答えられない?

新たに企業の誘致も大切なが、今の低金利の中、設備投資や規模拡大を考えたりしている企業もある。今ある企業を、地元にとどめおくための規制緩和や安定した地元雇用の場として、自治体としてできる施策は。

新たな企業の誘致も大切なが、今の低金利の中、設備投資や規模拡大を考えたりしている企業もある。今ある企業を、地元にとどめおくための規制緩和や安定した地元雇用の場として、自治体としてできる施策は。

答 課題として受け止め、今後の参考にしていく。

※コーチング技法とは、対話によって相手の自己実現や目標達成を図る技術のこと。

この件にかかる他の議員からの一般質問は全くなく、代わりに私の質問の仕方に「もっと鋭く」、「優しく」との指摘をいただきました。

そうですね。道義的責任についての追求はもうすべきだったと反省ですが、3回聞いて、3回とも市長からは同じ答えしか返つてこない!

道徳的な受け止めはない?
それとも答えられない?

この件にかかる他の議員からの一般質問は全くなく、代わりに私の質問の仕方に「もっと鋭く」、「優しく」との指摘をいただきました。

そうですね。道義的責任についての追求はもうすべきだったと反省ですが、3回聞いて、3回とも市長からは同じ答えしか返つてこない!